



“生成AI × 人”で変わる組織の意思決定

生成AIによって意思決定の透明性が高まり、組織の価値観の曖昧さがこれまで以上に露わになっています。いま求められているのは、単なる組織文化づくりではなく、“ミッション”＝組織の存在意義＝が日々の判断と行動の基準となっている組織文化を再定着させることです。その重要性を考えます。

意思決定の質は“ミッションが組織文化になっているか”で決まる

意思決定の質は、個々の能力よりも、組織のミッションがどれだけ文化として根づいているかに大きく左右されます。ミッションが文化になっている組織では、迷ったときの拠り所や判断基準が明確で、現場での意思決定にも一貫性が生まれます。反対に、ミッションが言葉のまま宙に浮き、現場の行動に結びついていない組織では、同じ価値観を語っていても現場での行動がバラバラになることも少なくありません。組織文化は、組織の大多数による習慣化した判断と行動の蓄積で成立しています。だからこそ、“ミッションが実際の判断の場面でどのように使われているか”が文化の質を決めます。意思決定のばらつきに悩む組織の多くは、ミッションが十分に組織文化として定着されておらず、日常の行動の“OS（オペレーティングシステム）”として機能していないことが原因です。



生成AIが露わにする“ミッション不在”の意思決定



生成AIは、判断の根拠や選択肢を可視化し、意思決定のプロセスそのものを透明にします。それゆえに、普段は見えにくかった「何を基準に判断していたのか」が明確に問われるようになります。AIがデータに基づく最適解を提示しても、それを採用するかどうかは組織のミッションや価値観によって決まります。しかし、ミッションが行動基準とされていない組織では、AIの提案に対してそれぞれが迷い、判断が揺れやすくなります。

AIが情報処理を担うほど、リーダーは“どちらを選ぶべきか”ではなく、“何のために選ぶのか”を問われるようになります。つまり、AIの台頭は、組織がミッションに立ち返り、判断基準を再定義することを強く促すことになります。

ミッションを文化として定着させる3つのポイント

AI時代に強い組織となるためには、ミッションを「掲げる」から「使う」を実践し、文化として根づかせることが不可欠です。

<1> ミッションを「判断の場面でどう使うか」を具体化する

たとえば、挑戦を大切にする組織なら、リスクを取った意思決定をどう評価するのか、失敗への向き合い方も含めて明確にする必要があります。

<2> AIが提示する選択肢を評価する際の軸にミッションを組み込む

データの合理性だけでなく、“私たちの存在意義に照らして妥当か”を必ず検討するプロセスです。

<3> マネジャー自身がミッションを判断の言語として日々使い、行動で示す

ミッションが判断基準や行動になっていると組織文化に反映されます。

生成AIが広がる時代だからこそ、ミッションが組織の文化として定着しているかどうかは、組織の競争力の源泉になるでしょう。



安全文化醸成への道を共に歩むプロセスコンサルティング

～ 自分事の輪を広げていくプロセスとは～



《こんな方におススメ》

- ・「笛吹けど踊らず」で苦労している安全管理の統括部門長
- ・いろいろ手を打っているのになかなか成果につながらないと感じている現場の管理者
- ・現場の本音（安全を守るのは安全管理部の仕事、我々は工期を守るのが仕事）を変えたいと思っている管理者
- ・すべての社員が安全を自分事として考えるのが当たり前の組織風土に変えたい経営者

詳細・お申込みは↑
ジェックHPへ

変革を進める組織が始めていること

～With AI 採用・人材育成が変革に向けた第一歩 1月27日(火) 14:00~14:40

変革を進める組織が始めていること
～With AI 採用・人材育成が変革に向けた第一歩

PeopleX 橋 大地氏 × ジェック 松井達則

トップ対談セミナーは以下のテーマでお届けします！

- ▶組織の課題を「見える化」する ～AIでリアルな現状把握
- ▶選ばれ続ける組織を目指す ～組織の価値を高めるAI活用
- ▶強い組織をつくる人材育成
～人とAIを組み合わせることで生まれる効果

詳細・お申込みは↑
ジェックHPへ

セミナーアーカイブ



良好なカルチャーが、組織変革を成功させる

～カルチャーを変える3つのポイント～



詳細・お申込みはジェックHPへ↑



生成AI時代の組織変革

～技術導入から文化変革へ、成果を生む3つの転換～



詳細・お申込みはジェックHPへ↑

ご挨拶

昨年も多くのお客様、お取引先様にご大変お世話になりました、本年も何卒よろしくお願いいたします。

当社は様々な企業様に人材開発、組織変革のコンサルティングをご提供していますが、昨今はAIによって状況が大きく様変わりしました。当社でもAIロールプレイングやAI面談といったテクノロジーを導入し、これまで以上にお役立ちできるように様々なチャレンジを行っています。

一方で、AI時代だからこそジェックは「人」にこだわっています。人と人が接するからこそ信頼が深まり、人と人が意見をぶつけ合うからこそ素晴らしいアイデアが生まれます。人と人が共創し、活気ある組織文化をつくる「お役立ち共創コンサルティング」でより良い組織づくりに貢献してまいります。



株式会社ジェック 代表取締役社長 松井 達則

発行 株式会社ジェック ホームページ www.jecc-net.co.jp

・本 社 〒170-6020 東京都豊島区東池袋3丁目1-1 サンシャイン60ビル20階
 ・大 阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目1-9 新大阪フロントビル7階
 ・名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目4-25 伏見ITビル4階

TEL 03 (3986) 6365
 TEL 06 (6394) 8335
 TEL 052 (212) 1621

・JECC VIETNAM COMPANY LIMITED Floor 8, A Tower, Sky City Tower, 88 Lang Ha, Lang Ward,
 Ha Noi City, Vietnam TEL : +84-24-2283-4888

JECCO
 Just Excellent Core value Creator
 株式会社ジェック

